

浦和 URAWA



相川宗一
AIKAWA SOUICHI

輝かしい21世紀の初頭に総務大臣による浦和市、大宮市、与野市の合併に関する告示がなされ、本年5月1日「さいたま市」の誕生が正式に決定されました事は、誠に感慨深いものがございます。

この度の合併協議は、去る2月15日をもって幕を閉じましたが、平成9年12月以来28回もの協議を重ねてまいりましたが、各市が信頼と互譲の精神をもちつつ、大乗の見地に立ってそれらの問題を乗り越え協議が整いました事は、土屋知事や石原会長をはじめとする関係者の方々並びに市民の皆様のご支援、ご尽力の賜物であり、改めてお礼を申し上げます。

この5月1日は、3市の市制の歴史にピリオドが打たれる日ではありますが、合併後2年以内の「政令指定都市・さいたま市」実現のスタートとなる、新たなチャレンジの日でもあります。

今後、この地域の歴史と伝統を踏まえ、福祉の充実や都市基盤整備等を推進していくには、権限と財源の強化が図られる政令指定都市への移行が不可欠であります。2年以内に成し遂げるべき課題はありますが、全国に誇れる政令指定都市「さいたま市」が実現できますよう、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

大宮 OMIYA



新藤享弘
SHINDO TAKAHIRO

この度、合併協議が終了し、「さいたま市」誕生を成し得たことは、誠に無量なものがございます。これもひとえに土屋知事や石原会長をはじめとする合併協議会委員、関係の皆様のご尽力、また多くの市民の皆様のご理解とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

「さいたま市」誕生に向けては、1月25日に国の告示が行われ、合併に関する法的手続きも終了し、5月1日を待つばかりとなりましたが、現在、3市では、「さいたま市」への移行が円滑に行えるよう、最後の準備を進めているところでございます。

今後、「さいたま市」は、上尾市・伊奈町の意向を確認の上、速やかに合併協議を行い、また、今世紀における関東の都として大きく発展していくと共に、市民の皆様が安心して暮らし、そして働き、学び、憩うことのできる自立都市を形成するために、少子高齢、情報化、国際化や地方分権の進展などの様々な行政課題に対応できる政令指定都市の実現に向けて取組んでいくこととなります。

「さいたま市」誕生は、この大きな目的を達成するためのステップであり、またスタートでもございます。引き続き市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

与野 YONO



井原 勇
IHARA ISAMU

本年5月1日、いよいよ「さいたま市」が誕生します。70数年来の懸案であった3市の合併協議は、ようやく実を結ぶこととなりました。

この間には様々な変遷がありましたが、石原会長をはじめとする多くの皆様のご協力はもとより、市民の皆様のご理解・ご協力が何よりの支えとなりました。心より感謝申し上げます。

「さいたま市」の誕生は、新たなまちづくりのスタートです。ごみ問題等の生活環境や市民福祉の向上、都市基盤整備など、市民の皆様のご要望や時代の変化に対応した諸施策の迅速な展開が求められています。

また、安全で住みよいまちづくりには、地域社会の結びつきが欠かせません。それぞれの地域の独自性を大切にしながら、「さいたま市」全体をよりよいコミュニティのあるまちへと、さらに発展させ、次代へ引き継いでいくことが、私達の使命と考えています。

このような中で行政に携わる者は、これまでの垣根を越え、力を合わせて「さいたま市」そして県全体という視点で、様々な問題の解決にあたらねばなりません。1日も早く政令指定都市を実現し、21世紀の幕開けにふさわしい知恵と体力のある自治体を創造していきたいと思っています。市民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

CITY DATA

※H13.2.1現在

	浦和市	大宮市	与野市	さいたま市 (合併により)
市制施行	昭和9年2月11日	昭和15年11月3日	昭和33年7月15日	—
面積(km ²)	70.67	89.37	8.29	168.33
※人口(人)	488,712	458,450	84,220	1,031,382
※人口密度(人/1km ²)	6,915	5,130	10,159	6,127
※世帯数(戸)	193,710	175,253	34,940	403,903